

「フッ化物洗口について」

～その⑥ 器材の準備～



フッ化物洗口は、個人で実施する場合と保育園・幼稚園・学校等において、集団で実施する場合があります。実施する方法や状況によって、必要となる器材が若干異なることがありますが、以下に挙げる器材を参考にし、必要なものを準備しましょう。

<コップ>

プラスチック製又は紙コップ

(フッ化物はガラスと反応するので、ガラス製は使用できません。)



<溶解用ボトル・活栓付きポリタンク>

薬剤を溶解するためのボトルです。

<ディスペンサー付きボトル>

規定の量を計測できるものを選びます。



<消毒液（次亜塩素酸ナトリウム）>

ボトルなどの器材を、消毒するために使用します。



<水切り籠>

消毒済の器材等を十分に乾燥させるために使用します。

<時計・タイマー等>

洗口時間を計るために使用します。



<ティッシュペーパー>

口を拭いたり、紙コップの中に吐き出した洗口液を吸収させて廃棄しやすくするために使用します。



トレイ・おぼん・ゴミ袋など、必要に応じて準備しましょう。また、実施にあたっては、学校歯科医等とよく相談しましょう。